

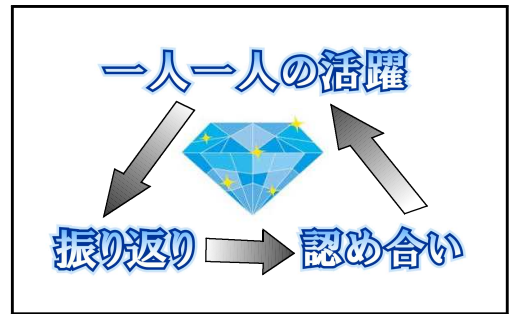
主題

心のつながりを育む学校づくりを目指して

1 ねらい

本校では一昨年度より、「つながり」をキーワードにして、学校・地域・保護者の3者のつながりを太くし、3者がそれぞれの立場で子どもたちとつながることや、子ども同士のつながりを大切にしてきた。その中で、「五箇条の御誓文」や、「地球のダイヤモンド」の制作などに取り組み、更に「一人一人の活躍」、「振り返り活動」、「認め合い」を教育活動全般にわたって繰り返し継続的に取り組むことによって、「いじめ防止」、「自尊感情」、「人権意識の高揚」を図り、子どもたちが安心して過ごすことができるように努めてきた。その結果、「学校は安心して過ごせる」や、「担任の先生は悩みごとや心配事を相談しやすい」と感じる子どもたちは増えつつある。また、「命の行事」や「人権講演会」を通して、「自分自身を大切にするとともに、他の人を大切にすること」という人権意識が高まってきた様子が伺える。その一方で、様々なことに不安を感じ、悩みを抱え、自信が持てない子どもたちも多くいる。

そこで、本年度も「つながり」をキーワードとして、心のつながりを育む学校づくりを目指す。その中で、特に、生徒指導における「傾聴と対話」の在り方を追求し、「相談しやすい関係作り」に重点を置いて、子どもたち一人一人にしっかり目を向けていきたいと考える。更に、子ども同士の関わりの中にも、「傾聴と対話」を意識させ、その上で、「一人一人の活躍」、「振り返り活動」、「認め合い」を教科指導、生徒指導、学級・学年経営、道徳・特活など、教育活動全般にわたって繰り返し継続的にやりたいと考える。このような取り組みを行うことは、心のつながりが更に強く強いものとなり、「自分自身を大切にするとともに、他の人を大切にすること」という人権意識が高まって、子どもたちが安心して過ごせ、学習においても仲間とともに学び合い、学習意欲や学力の向上につながっていくと考えるからである。以上のような取り組みを通して、すべての子どもたちが「光り輝くダイヤモンド」となるようにしていきたい。



2 平成29年度努力点推進の具体的な取り組み

(1) 基盤となるつながり

① 教職員と子ども

教職員が子どもたちの心の変化を感じるため、毎日行う「つぶやきノート」、月に1回行う記名式の「心のアンケート」を基に随時相談活動を行う。更に、年に3回の教育相談週間を年間行事に位置づけて相談活動を行っていく。

また、子どもたちに「守られている」という安心感を感じさせるため、子どもたちと「相談しやすい関係作り」ができるよう、子どもたち一人一人を大切にしたい声掛けや生徒指導における傾聴と対話を行っていく。

② 保護者・地域と子ども

地域と連携し、たくさんの方が子どもたちとつながることで、子どもたちが「守られている」という安心感を感じられるようにしていく。

(2) 教育活動におけるつながり

① 教科指導

「参加して楽しく、できるようになる授業」を目指し、授業の中で仲間との対話を中心とした子ども同士のつながりを持たせ、子どもたちが主体的に学習に取り組めるようにすることで、一人一人の活躍の場を広げる。そして、振り返り活動を通して、自身の成果を認めるとともに、互いの頑張りを認め合えるようにする。

また、授業以外でも、朝学習（ベース学習）や学習会などを計画的に取り組ませることで、「読み書き計算」など各教科の基礎となる学力の定着へとつなげていく。

② 道徳・特活

「命の尊さ」や「生きることの素晴らしさ」、「いじめ防止」などを中心のテーマとし、人権感覚を養う取り組みを行っていく。

また、行事や有志活動などを系統的に充実させ、生徒会執行部、各委員会が中心となって取り組んでいくことで、一人一人の活躍の場を広げていく。

③ 生徒指導

あいさつ、時間の遵守（チャイム2分前着席）、場に応じた行動や言葉遣いなど、基本的な生活習慣の定着を目指し、将来を見据えた段階的な指導を行う。教職員同士がつながり、歩調を合わせていく。

また、人と関わっていくときに生じる気持ちの変化に目を向けさせ、どのように対処していくとよいのかを「傾聴と対話」によって生徒に感じさせていく。

④ 学級・学年経営

いつも気持ちよく過ごせる教室・学年廊下作りを目指し、整理整頓に心掛け、清掃活動や掲示物の張り替えなどを適宜行っていく。

また、一人一役を与え、一人一人の活躍によって学級・学年が創られていくようにし、振り返りと認め合いを通じて、「自分を必要とされる感覚」を感じさせる。

心のつながりを育む学校

自分自身を大切にするとともに、
他の人を大切にする子ども

教科

- 仲間との対話 ○主体的な学習
- 振り返り活動 ○認め合い活動
- 基礎基本（読み書き計算）の習得
- ☆「参加して楽しく、
できるようになる」授業
- ☆授業の相互参観
- ☆朝学習・質問会・学習会

道徳

- 命の行事 ○学年・学校道徳
- ☆「命の尊さ」
- ☆「生きることの素晴らしさ」
- ☆「いじめ防止」

特活

- 学校行事 ○委員会活動
- 有志活動
- ☆「一人一人の活躍の場」を広げる
- ☆自身の成果を認める「振り返り」の場
- ☆お互いの頑張りを「認め合う」場

○基本的
生活習慣の
定着
○相手の立場・
気持ちを考える
☆将来を見据えた
段階的指導
☆傾聴と対話

生徒指導

○係、清掃、
有志活動にお
ける活躍
○振り返り活動
○認め合い活動
☆一人一役を与え、
「自分を必要される」
感覚を味わわせる

学級・学年

基盤となるつながり

- ☆保護者会
- ☆学校開放
- ☆ホームページ
- ☆学年便り

- 教育相談
- つぶやきノート
- 心のアンケート
- ☆相談しやすい関係

- 生徒会行事
- 学区ボラン
ティア
- 保護司講演会

保護者

教職員

地域

- 地域清掃
- おそうじピカピカ大作戦

- …生徒の活動
- ☆…教職員の取り組み